

北陸電設株式会社 環境行動計画

平成21年6月22日

取組方針

北陸電設株式会社は、『豊かな地域と快適な社会を応援します』をモットーに電気設備システムのエキスパートとして、顧客ニーズにあった高品質の商品提供に努めています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、自然環境への負荷をできるだけ軽減するよう最大限の努力をし、地域社会の発展に寄与していくことを目指していきます。このため、私たちは以下の取組について、全社員一丸となって推進します。

- ①事業活動における省エネルギーと省資源の推進
- ②建設現場及び事務所から排出する廃棄物の削減
- ③危険物・化学物質の管理の徹底及び安全な取扱の周知
- ④5S（整理・整頓・清掃・清潔・躾）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

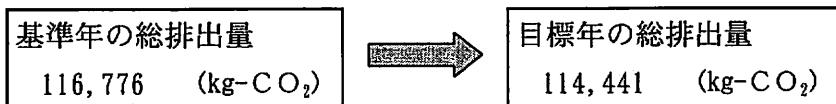
平成21年6月22日

北陸電設株式会社
取締役社長 白澤 崇行

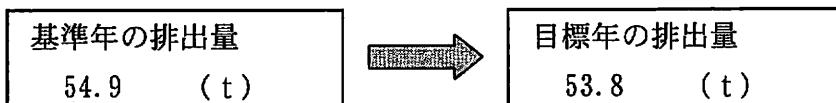
3 環境負荷の低減目標

平成22年に向けての環境負荷の低減目標は次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも平成20年です)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2%削減する

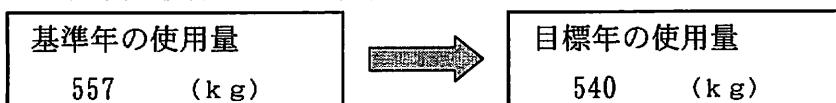


【目標2】 産業廃棄物の排出量を2%削減する

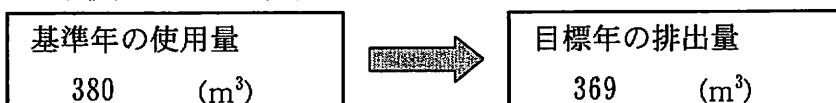


※産業廃棄物の排出量のみ、平成20年4月から平成21年3月までのデータです。

【目標3】 コピー用紙の使用量を3%削減する



【目標4】 水使用量を3%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・事務室の空調温度を適正（冷房時26度、暖房時24度）に設定する
- ・昼休み時の事務室の消灯と人のいない部屋の消灯の徹底
- ・パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心掛ける
- ・近場や公共交通が利用できる場所への移動の際は車の使用を控える

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・廃棄物の分別仕様を再検討し置き場を整備する
- ・廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ・ウエス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

(一般廃棄物)

- ・ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・廃出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・製品をできるだけ長時間使用する

【取組 3】 コピー用紙使用量の削減

- ・両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・使用済み用紙の裏面を利用する
- ・書類、資料の電子データ化を進める

【取組 4】 水使用量の削減

- ・配管からの漏水を定期的に点検する
- ・手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・水道蛇口に節水こまを設置する

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。